



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2019年7月30日

上場会社名 株式会社ツガミ 上場取引所 東  
 コード番号 6101 URL http://www.tsugami.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役 CEO (氏名) 西嶋 尚生  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部門統括 (氏名) 本間 利雄 TEL 03-3808-1711  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	14,810	△17.9	1,971	△31.0	1,952	△33.4	1,364	△35.2	1,073	△32.1	161	△85.8
2019年3月期第1四半期	18,033	—	2,856	—	2,933	—	2,106	—	1,580	—	1,130	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	20.70	20.28
2019年3月期第1四半期	29.85	29.18

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	68,541	39,652	32,864	47.9(57.9)
2019年3月期	69,692	40,072	33,244	47.7(57.5)

(参考) ( )内は、資本合計(親会社の所有者に帰属する持分+非支配持分)の比率であります。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	9.00	—	12.00	21.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	31,000	—	4,350	—	2,550	—	49.19
通期	61,000	△10.9	8,500	△16.8	5,000	△19.3	96.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	55,000,000株	2019年3月期	55,000,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	3,114,047株	2019年3月期	3,192,312株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	51,846,887株	2019年3月期1Q	52,938,263株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述について）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(会計方針の変更) .....	10
(セグメント情報) .....	11
3. 補足説明資料 .....	13
(1) 海外売上収益 .....	13
(2) 連結販売実績 .....	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結会計期間における当社グループの業績は、各市場とも調整局面に入ったため、売上収益が14,810百万円（前年同期比17.9%減）、営業利益が1,971百万円（同31.0%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益が1,073百万円（同32.1%減）と減収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,150百万円減少し、68,541百万円となりました。

これは主に、現金及び現金同等物が1,163百万円、有形固定資産が554百万円増加した一方、棚卸資産が1,625百万円、営業債権及びその他の債権が900百万円、その他の流動資産が792百万円、減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ731百万円減少し、28,888百万円となりました。

これは主に、未払法人所得税等が299百万円増加した一方で、営業債務及びその他の債務が970百万円、契約負債が598百万円減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における資本合計は、前連結会計年度末に比べ419百万円減少し、39,652百万円となりました。

これは主に、利益剰余金が429百万円増加した一方、その他の資本の構成要素が873百万円減少したことによるものです。その他の資本の構成要素減少の内訳は、在外営業活動体の換算差額834百万円、その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産38百万円であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、1,163百万円増加し、12,276百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、3,558百万円の増加となりました。

これは主に、税引前四半期利益1,952百万円、営業債権及びその他の債権の減少1,181百万円、棚卸資産の減少992百万円により資金が増加した一方、契約負債の減少544百万円により資金が減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、1,315百万円の減少となりました。

これは主に、有形固定資産の取得1,133百万円により資金が減少したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、708百万円の減少となりました。

これは主に、配当金の支払い621百万円により資金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の第2四半期（累計）および通期の連結業績予想、配当金の予想とも、当初予想（2019年5月14日公表）のとおりとしております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	11,112	12,276
営業債権及びその他の債権	17,150	16,250
その他の金融資産	30	30
棚卸資産	22,462	20,836
その他の流動資産	1,737	944
流動資産合計	52,493	50,338
非流動資産		
有形固定資産	8,871	9,426
使用権資産	—	1,101
無形資産	557	739
退職給付に係る資産	104	99
その他の金融資産	6,444	6,404
繰延税金資産	233	269
その他の非流動資産	988	163
非流動資産合計	17,199	18,203
資産合計	69,692	68,541

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	13,476	12,505
借入金	11,121	11,042
その他の金融負債	6	200
未払法人所得税等	477	776
引当金	576	532
契約負債	1,630	1,032
その他の流動負債	645	848
流動負債合計	27,933	26,939
非流動負債		
その他の金融負債	15	136
退職給付に係る負債	914	915
繰延税金負債	511	663
その他の非流動負債	244	234
非流動負債合計	1,686	1,949
負債合計	29,620	28,888
資本		
資本金	12,345	12,345
資本剰余金	3,214	3,204
自己株式	△2,943	△2,871
その他の資本の構成要素	2,576	1,703
利益剰余金	18,052	18,482
親会社の所有者に帰属する持分合計	33,244	32,864
非支配持分	6,827	6,788
資本合計	40,072	39,652
負債及び資本合計	69,692	68,541

（2）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
 （要約四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）
売上収益	18,033	14,810
売上原価	△13,050	△10,723
売上総利益	4,983	4,086
販売費及び一般管理費	△2,125	△2,266
その他の収益	14	159
その他の費用	△15	△8
営業利益	2,856	1,971
金融収益	126	158
金融費用	△49	△176
税引前四半期利益	2,933	1,952
法人所得税費用	△826	△588
四半期利益	2,106	1,364
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,580	1,073
非支配持分	526	291
四半期利益	2,106	1,364
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益（円）	29.85	20.70
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	29.18	20.28

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期利益	2,106	1,364
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	△706	△38
確定給付制度の再測定	—	—
純損益に振り替えられることのない項目合計	△706	△38
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△270	△1,164
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△270	△1,164
その他の包括利益合計	△976	△1,203
四半期包括利益	1,130	161
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	675	199
非支配持分	455	△38
四半期包括利益	1,130	161



(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する金融資 産
2018年4月1日時点の残高	12,345	3,378	△1,814	158	4,269
四半期利益					
その他の包括利益				△198	△706
四半期包括利益合計	—	—	—	△198	△706
自己株式の取得			△720		
自己株式の処分		△235	595		
配当金					
株式報酬取引による増減		33			
所有者との取引額合計	—	△201	△125	—	—
2018年6月30日時点の残高	12,345	3,177	△1,939	△39	3,562

	親会社の所有者に帰属する持分					非支配持分	合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計			
	確定給付制 度の再測定	合計					
2018年4月1日時点の残高	—	4,427	13,254	31,591	5,815	37,407	
四半期利益			1,580	1,580	526	2,106	
その他の包括利益		△904		△904	△71	△976	
四半期包括利益合計	—	△904	1,580	675	455	1,130	
自己株式の取得				△720		△720	
自己株式の処分			△339	21		21	
配当金			△477	△477		△477	
株式報酬取引による増減				33		33	
所有者との取引額合計	—	—	△817	△1,143	—	△1,143	
2018年6月30日時点の残高	—	3,522	14,017	31,122	6,271	37,393	

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する金融資 産
2019年4月1日時点の残高	12,345	3,214	△2,943	△169	2,745
四半期利益					
その他の包括利益				△834	△38
四半期包括利益合計	—	—	—	△834	△38
自己株式の取得			△0		
自己株式の処分		△34	72		
配当金					
株式報酬取引による増減		24			
所有者との取引額合計	—	△9	72	—	—
2019年6月30日時点の残高	12,345	3,204	△2,871	△1,003	2,706

	親会社の所有者に帰属する持分					非支配持分	合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計			
	確定給付制 度の再測定	合計					
2019年4月1日時点の残高	—	2,576	18,052	33,244	6,827	40,072	
四半期利益			1,073	1,073	291	1,364	
その他の包括利益		△873		△873	△329	△1,203	
四半期包括利益合計	—	△873	1,073	199	△38	161	
自己株式の取得				△0		△0	
自己株式の処分			△21	16		16	
配当金			△621	△621		△621	
株式報酬取引による増減				24		24	
所有者との取引額合計	—	—	△643	△580	—	△580	
2019年6月30日時点の残高	—	1,703	18,482	32,864	6,788	39,652	

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	2,933	1,952
減価償却費及び償却費	250	275
金融収益	△126	△158
金融費用	11	22
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,204	992
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	524	1,181
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	2,402	△227
契約負債の増減額 (△は減少)	△669	△544
退職給付に係る資産及び負債の増減額	6	4
引当金の増減額 (△は減少)	47	△25
その他	54	△22
小計	3,232	3,454
利息及び配当金の受取額	126	138
利息の支払額	△11	△22
補助金の受取額	—	121
法人所得税の支払額	△661	△133
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,685	3,558
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1	—
有形固定資産の取得による支出	△586	△1,133
無形資産の取得による支出	△12	△181
長期前払費用の取得による支出	△181	—
その他	1	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△781	△1,315
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	△195	△78
自己株式の売却による収入	21	16
自己株式の取得による支出	△721	△0
配当金の支払額	△477	△621
リース債務の返済による支出	△2	△24
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,376	△708
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5	△371
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	523	1,163
現金及び現金同等物の期首残高	10,466	11,112
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,989	12,276

（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

当社グループは、当第1四半期連結会計期間より、以下の基準を適用しております。

IFRS		新設・改訂の概要
IFRS第16号	リース	リースに関する会計処理の改訂

当社グループは、IFRS第16号「リース」（2016年1月公表）（以下「IFRS第16号」という。）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

当社グループでは、経過措置に従ってIFRS第16号を適用し、適用開始の累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

IFRS第16号への移行に際し、契約がリース又はリースを含んだものであるか否かについては、IFRS第16号C3項の実務上の便法を選択し、IAS第17号「リース」およびIFRIC第4号「契約にリースが含まれているか否かの判断」のもとでの判断を引き継いでおります。なお、当社グループは、リース期間が12ヶ月以内の短期リース及び少額資産のリースについて、使用権資産及びリース負債を認識しないことを選択しております。

IFRS第16号の適用により、従前の会計基準を適用した場合と比べて、適用開始日において、使用権資産及びリース負債（その他の金融負債に含めて表示）を256百万円追加的に認識しております。なお、当第1四半期連結会計期間の連結財政状態計算書における使用権資産には、有形固定資産及びその他の非流動資産から振り替えた残高が、それぞれ27百万円、766百万円含まれております。

なお、当社グループは、従来IAS第17号のもとでオペレーティング・リースに分類していたリースにIFRS第16号を適用する際に、以下の実務上の便法を適用しました。

- ・減損レビューを実施することの代替として、リースが適用開始日直前においてIAS37号「引当金、偶発負債及び偶発資産」を適用して不利であるかどうかの評価に依拠。
- ・適用開始日の使用権資産の測定から当初直接コストを除外する。

前連結会計年度末現在でIAS第17号を適用して開示したオペレーティング・リース契約と連結財政状態計算書に認識した適用開始日現在のリース負債の調整表は以下のとおりであります。

（単位：百万円）

	金額
2019年3月31日現在で開示したオペレーティング・リース契約	60
ファイナンス・リース債務（2019年3月31日現在）	22
認識の免除規定（短期リース・少額資産リース）	△18
リース期間の見直し等	214
2019年4月1日現在のリース負債	278

（セグメント情報）

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。なお、事業セグメントの集約は行っていません。

当社グループは、国内外で工作機械の製造及び販売を行っております。製造・販売体制を基礎とした所在地別のセグメントから構成されており、「日本」、「中国」、「インド」、「韓国」、および「その他」の各グループ会社の所在地を報告セグメントとしております。

(2) セグメント収益及び業績

セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	中国	インド	韓国	その他	計		
売上収益								
外部収益	6,580	10,463	606	279	103	18,033	—	18,033
セグメント間収益	2,907	3,750	—	23	28	6,710	△6,710	—
合計	9,488	14,214	606	302	131	24,743	△6,710	18,033
セグメント利益（△損失）	337	2,542	53	15	0	2,949	△92	2,857
その他の収益・費用（純額）								△1
営業利益								2,856
金融収益・費用（純額）								76
税引前利益								2,933

（注）1. セグメント利益は売上収益から売上原価および販売費及び一般管理費を控除して算定しております。

2. セグメント利益の調整額△92百万円は、未実現利益の調整等であります。

3. 前第1四半期連結累計期間において開示している報告セグメントの会計処理は、日本基準に準拠していましたが、当第1四半期連結累計期間より開示している報告セグメントの会計処理は、IFRSに準拠しています。そのため、前第1四半期連結累計期間の報告セグメントの会計処理についてはIFRSを遡及適用しております。

当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	中国	インド	韓国	その他	計		
売上収益								
外部収益	5,495	7,213	619	1,273	207	14,810	—	14,810
セグメント間収益	1,530	2,169	18	7	53	3,779	△3,779	—
合計	7,026	9,382	637	1,281	261	18,589	△3,779	14,810
セグメント利益(△損失)	265	1,229	△3	234	39	1,764	55	1,820
その他の収益・費用(純額)								150
営業利益								1,971
金融収益・費用(純額)								△18
税引前利益								1,952

(注)1. セグメント利益は売上収益から売上原価および販売費及び一般管理費を控除して算定しております。

2. セグメント利益の調整額55百万円は、未実現利益の調整等であります。

3. 補足説明資料

(1) 海外売上収益

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
中国	10,680	7,314
アジア	2,345	3,307
米国	908	1,335
欧州	1,438	665
海外売上収益	15,372	12,623
売上収益	18,033	14,810
海外売上収益比率 (%)	85.2	85.2

(注) 売上収益は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(2) 連結販売実績

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)		比較増減	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
主要な製品ライン						
自動旋盤	14,968	83.0	11,997	81.0	△2,971	△19.9
研削盤	1,182	6.6	687	4.6	△495	△41.9
マシニングセンタ・転造盤・専用機	1,067	5.9	1,251	8.5	184	17.2
その他	815	4.5	874	5.9	59	7.2
合計	18,033	100.0	14,810	100.0	△3,223	△17.9